



2026年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月13日

上場会社名 グリーホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 3632 URL <https://hd.gree.net/jp/ja/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長最高経営責任者 (氏名) 田中 良和
問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員最高財務責任者 (氏名) 大矢 俊樹 TEL 03-5770-9500
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 有
決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第3四半期の連結業績（2025年7月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第3四半期	38,444	△10.9	2,420	△34.7	3,210	11.1	1,912	112.4
2025年6月期第3四半期	43,136	△8.6	3,707	△18.6	2,890	△46.0	900	△71.9

(注) 包括利益 2026年6月期第3四半期 1,900百万円(−%) 2025年6月期第3四半期 63百万円(△97.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第3四半期	11.14	11.10
2025年6月期第3四半期	5.26	5.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第3四半期	123,698	94,463	75.0
2025年6月期	132,897	93,647	70.0

(参考) 自己資本 2026年6月期第3四半期 92,770百万円 2025年6月期 93,029百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	0.00	—	14.50	14.50
2026年6月期	—	0.00	—	—	—
2026年6月期(予想)	—	—	—	21.50	21.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

2026年6月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 21円50銭

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しく、市況の影響を受ける投資事業の連結業績への影響も一定あることから、連結の業績見通しについて適かつ合理的な数値の算出が困難であると判断し、連結業績予想の開示を見合わせることにいたしました。詳細は、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 6社 (社名) GREE Capital US Holdings, LLC、GREE LP Fund US, LLC、GREE Capital Partners, LLC、
GFR Fund I GP, LLC、GFR Fund I, L.P、GREE LP Fund JP2号投資事業有限責任組合
除外 1社 (社名) GREE LP Fund US Holdings, LLC

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年6月期3Q	179,749,700株	2025年6月期	179,749,700株
② 期末自己株式数	2026年6月期3Q	7,946,322株	2025年6月期	8,400,913株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年6月期3Q	171,621,424株	2025年6月期3Q	171,152,724株

(注) 自己株式数については、株式付与E S O P信託口及び役員報酬B I P信託口が所有する当社株式(2026年6月期第3四半期:7,726,264株、2025年6月期:7,981,605株)を含めて記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループはゲーム事業、VTuber事業、IP事業、DX事業、投資事業の各セグメントにおいて積極的な投資に取り組んでまいりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループ業績は、売上高38,444百万円（前年同期比10.9%減）、営業利益2,420百万円（同34.7%減）となりました。経常利益は為替差益が前第3四半期連結累計期間より大きく増加し3,210百万円（同11.1%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は1,912百万円（同112.4%増）となりました。

なお、当社グループは、2025年4月1日付けでIP事業本部を設立したことに伴い、前連結会計年度より「ゲーム・アニメ事業」で展開してきたアニメ・ライセンス関連事業及び報告セグメント外の「その他」に含めていたマンガ関連事業を新設した「IP事業」に区分することといたしました。また、「ゲーム・アニメ事業」について事業内容をより適正に表示するため「ゲーム事業」へ名称を変更いたしました。

さらに、従来の「メタバース事業」について、事業内容をより適正に表示するため、第1四半期連結会計期間より「VTuber事業」へ名称を変更いたしました。当該変更はセグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

対前年同期の増減及び増減率については、前年同期の数値を変更後の区分方法に組み替えた数値に基づいて作成しております。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

①ゲーム事業

既存タイトルの長期運営体制による収益安定化に取り組むとともに、新規タイトルの開発を進めてまいりました。当第3四半期連結累計期間においては既存タイトルを中心とした事業運営となり軟調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高22,628百万円（前年同期比18.8%減）、営業利益2,698百万円（同8.9%減）となりました。

②VTuber事業

プラットフォーム事業において、「REALITY」のコンテンツ拡充及び機能拡充を進めるとともに、グローバル展開を進めてまいりました。プロダクション事業における積極的な投資を継続しながらも、VTuber事業全体で堅調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高6,686百万円（前年同期比7.9%増）、営業利益892百万円（同60.6%増）となりました。

③IP事業

ライセンス事業が軟調に推移しながらも、当セグメントにおける新規事業の本格的な立ち上げに向けた投資等を継続して進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,268百万円（前年同期比4.0%減）、営業損失56百万円（前年同期は営業利益306百万円）となりました。

④DX事業

リカーリング型の事業構造への転換に向けた積極的な投資を継続しながらもDX事業全体で計画通り進捗し、堅調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高5,633百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益704百万円（同0.4%減）となりました。

⑤投資事業

インターネット・IT領域を中心に投資するベンチャーキャピタルやスタートアップへの投資に取り組んでまいりました。投資先ファンドからの分配は減少し、また、投資先ファンドにおける保有株式の評価替えの影響等により軟調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,643百万円（前年同期比37.9%減）、営業損失858百万円（前年同期は営業利益120百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は123,698百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,199百万円減少いたしました。流動資産は112,619百万円（前連結会計年度末比4,799百万円減）となりました。主な減少要因は「有価証券」、「営業投資有価証券」及び「現金及び預金」がそれぞれ8,638百万円、2,510百万円、1,862百万円増加した一方、「金銭の信託」、流動資産の「その他」及び「売掛金及び契約資産」がそれぞれ16,500百万円、630百万円、527百万円減少したことによるものであります。固定資産は11,078百万円（同4,399百万円減）となりました。主な減少要因は「繰延税金資産」及び投資その他の資産の「その他」がそれぞれ298百万円、214百万円増加した一方、「投資有価証券」及び「有形固定資産」がそれぞれ4,629百万円、254百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては29,235百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,015百万円減少いたしました。流動負債は17,783百万円（同3,819百万円減）となりました。主な減少要因は流動負債の「その他」及び「資産除去債務」がそれぞれ240百万円、207百万円増加した一方、「1年内償還予定の社債」、「未払金」、「契約負債」及び「賞与引当金」がそれぞれ3,000百万円、585百万円、522百万円、208百万円減少したことによるものであります。固定負債は11,451百万円（同6,195百万円減）となりました。主な減少要因は「社債」及び固定負債の「その他」がそれぞれ6,000百万円、195百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、94,463百万円となり、前連結会計年度末に比べ815百万円増加いたしました。主な増加要因は「利益剰余金」及び「その他有価証券評価差額金」がそれぞれ592百万円、506百万円減少した一方、「非支配株主持分」及び「為替換算調整勘定」がそれぞれ1,188百万円、548百万円増加し、「自己株式」が326百万円減少したことによるものであります。

企業の安定性を示す自己資本比率は、当第3四半期連結会計期間末は75.0%であります。また、支払い能力を示す流動比率は、当第3四半期連結会計期間末は633.3%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、「インターネットを通じて、世界をより良くする。」というミッションのもと、コンテンツやサービスの拡充を行うとともに国内外のユーザーの利用拡大、及び中期的な事業ポートフォリオの安定収益力向上に向けた取り組みを進めてまいります。

しかしながら、当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しく、市況の影響を受ける投資事業の連結業績への影響も一定あることから、連結の業績見通しについて適正かつ合理的な数値の算出が困難であると判断し、連結業績予想の開示を見合わせることにいたしました。

投資事業を除く、各事業セグメントの今後の見通し等については、本日発表の「2026年6月期 第3四半期 決算説明会資料」にて開示しておりますので、あわせてご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,851	50,713
売掛金及び契約資産	7,149	6,621
未収入金	2,075	1,919
営業投資有価証券	20,705	23,215
金銭の信託	35,000	18,500
有価証券	50	8,688
その他	3,610	2,980
貸倒引当金	△22	△20
流動資産合計	117,419	112,619
固定資産		
有形固定資産	1,856	1,601
無形固定資産		
その他	4	8
無形固定資産合計	4	8
投資その他の資産		
投資有価証券	9,933	5,303
繰延税金資産	1,111	1,409
その他	2,884	3,098
貸倒引当金	△310	△343
投資その他の資産合計	13,617	9,468
固定資産合計	15,477	11,078
資産合計	132,897	123,698
負債の部		
流動負債		
1年内償還予定の社債	9,000	6,000
未払法人税等	796	845
契約負債	3,794	3,272
賞与引当金	521	312
未払金	6,497	5,912
資産除去債務	—	207
その他	992	1,233
流動負債合計	21,602	17,783
固定負債		
長期借入金	9,000	9,000
社債	7,700	1,700
その他	947	751
固定負債合計	17,647	11,451
負債合計	39,250	29,235

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	2,362	2,326
利益剰余金	94,816	94,223
自己株式	△5,399	△5,072
株主資本合計	91,879	91,577
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,154	648
為替換算調整勘定	△4	543
その他の包括利益累計額合計	1,150	1,192
新株予約権	499	385
非支配株主持分	118	1,307
純資産合計	93,647	94,463
負債純資産合計	132,897	123,698

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
売上高	43,136	38,444
売上原価	20,614	20,434
売上総利益	22,522	18,009
販売費及び一般管理費	18,814	15,589
営業利益	3,707	2,420
営業外収益		
受取利息	170	336
受取配当金	70	19
為替差益	—	815
その他	11	18
営業外収益合計	252	1,190
営業外費用		
支払利息	133	160
支払手数料	0	5
為替差損	929	—
暗号資産評価損	6	221
その他	0	13
営業外費用合計	1,070	400
経常利益	2,890	3,210
特別利益		
投資有価証券売却益	46	280
その他	—	22
特別利益合計	46	302
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	85	29
関係会社株式売却損	102	—
特別損失合計	188	29
税金等調整前四半期純利益	2,748	3,483
法人税等	1,874	1,625
四半期純利益	873	1,858
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△26	△54
親会社株主に帰属する四半期純利益	900	1,912

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	873	1,858
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	250	△486
為替換算調整勘定	△155	548
持分法適用会社に対する持分相当額	△904	△19
その他の包括利益合計	△810	42
四半期包括利益	63	1,900
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90	1,954
非支配株主に係る四半期包括利益	△26	△54

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の処理)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	ゲーム 事業	VTuber 事業	IP事業	DX事業	投資事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	27,859	6,173	1,308	5,060	2,647	43,049	86	43,136	—	43,136
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	12	21	11	230	—	276	118	394	△394	—
計	27,871	6,194	1,320	5,290	2,647	43,325	205	43,531	△394	43,136
セグメント利益 (注1)	2,962	555	306	706	120	4,652	73	4,726	△1,018	3,707

(注) 1. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規開発事業等が含まれておりません。

3. セグメント利益の調整額△1,018百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般費用等であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年7月1日 至 2026年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	ゲーム 事業	VTuber 事業	IP事業	DX事業	投資事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	22,613	6,670	1,268	5,536	1,643	37,733	710	38,444	—	38,444
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	14	15	0	97	—	127	257	384	△384	—
計	22,628	6,686	1,268	5,633	1,643	37,860	968	38,829	△384	38,444
セグメント利益 又は損失(△) (注1)	2,698	892	△56	704	△858	3,380	511	3,891	△1,471	2,420

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規開発事業等が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,471百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般費用等であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

当社グループは、2025年4月1日付けでIP事業本部を設立したことに伴い、前連結会計年度より「ゲーム・アニメ事業」で展開してきたアニメ・ライセンス関連事業及び報告セグメント外の「その他」に含めていたマンガ関連事業を新設した「IP事業」に区分することといたしました。また、「ゲーム・アニメ事業」について事業内容をより適正に表示するため「ゲーム事業」へ名称を変更いたしました。

さらに、従来の「メタバース事業」について、事業内容をより適正に表示するため、第1四半期連結会計期間より「VTuber事業」へ名称を変更いたしました。当該変更はセグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次の通りであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	178百万円	301百万円